令和5年度　研修会予定のご案内

京都　在宅医療　検索

※今後の研修会開催予定一覧です。演題名等詳細は順次、京都医報、当センターホームページでご案内いたします。

■京都在宅医療塾　実践編　対象：医師　場所：京都府医師会館3階 310会議室

日時	テーマ	講師	申込開始(予定)
8月2日（水）14:30～16:30 9月7日（木）18:00～20:00	**在宅で腹痛の患者さんをポケットエコーで診断してみよう！～POCUSの概念を利用して～**	洛和会音羽病院 院長補佐 総合内科　部長 洛和会音羽病院教育センター　センター長 **谷口　洋貴** 氏 まつだ在宅クリニック　院長 **松田　かがみ** 氏	6月15日

■総合診療力向上講座（Web 開催）　時間：14:30～16:00　対象：医師

日時	テーマ	講師	申込開始(予定)
8月26日（土）	**日常診療で遭遇する泌尿器科疾患～日常でいろいろあります泌尿器科～**	御所西ひらはらクリニック　院長 **平原　直樹** 氏	7月15日
11月25日(土)	**調整中**	京都府立医科大学大学院医学研究科 疼痛・緩和医療学教室　教授 京都府立医科大学　教育センター長 **天谷　文昌** 氏	10月15日
2024年2月17日（土）	**調整中**	京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学　教授 **加藤　則人** 氏	2024年1月1日

■京都在宅医療塾　探究編　対象：医師・多職種

日時	講師・テーマ	開催方法	申込開始(予定)
9月23日（土）14:00～16:00	東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長 日本在宅医療連合学会　副代表理事 日本エンドオブライフケア学会　副理事長 **平原　佐斗司** 氏 テーマ **「在宅での栄養マネジメント～疾患別、ステージ別に考える～」**	京都府医師会館 212−213会議室で 参集型グループワーク	8月1日
10月28日（土）14:00～15:30	京都府医師会　理事 医療法人 同仁会（社団）京都九条病院 精神科・心療内科 医療法人 同仁会（社団）介護事業部　事業部長統括医師 京都市唐橋地域包括支援センター　センター長（兼任） 介護老人保健施設マムフローラ施設長（兼任） **西村　幸秀** 氏 テーマ **「調整中」**	京都府医師会館310会議室と Web配信の ハイブリッド開催	9月15日
12月2日（土）14:00～16:00	**京都府立医科大学　リハビリテーション医学教室** テーマ **「調整中」**	京都府医師会館310会議室と Web配信の ハイブリッド開催	10月15日

■認知症サポート医フォローアップ研修　対象：医師・多職種　場所：京都府医師会館3階 310会議室と Web のハイブリッド開催

日時	講師	申込開始(予定)
9月9日（土）14:00～15:30	社会福祉法人 仁至会認知症介護研究・研修大府センター　センター長 **鷲見　幸彦** 氏 テーマ **「認知症医療の最前線－診断・治療・予防・医療制度－」**	8月1日
2024年3月9日（土）15:30～17:00	京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学 精神医学教室　教授（認知症サポート医幹事） **成本　迅** 氏 テーマ **「調整中」**	2024年2月1日

在宅医療に関係する質問があればお問い合せください。サポートセンターと保険医療課で連携し回答いたします。

お問い合せ、ご意見及びご感想は
京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東栂尾町6番地　京都府医師会館3階
tel.075-354-6079　fax.075-354-6097

京都府医師会
在宅医療・地域包括ケアサポートセンター news
Vol.47
2023年7月15日

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東栂尾町6番地　京都府医師会館 3階 tel.075-354-6079　fax.075-354-6097

※当センターホームページにてバックナンバーがお読みいただけます。

Menu

◆第1回 総合診療力向上講座 開催報告（P.1）
◆【特集】在宅療養あんしん病院登録システム ～かかりつけ医機能をバックアップ！～（P.2~3）
◆令和5年度　研修会予定のご案内（P.4）

■第1回 総合診療力向上講座 開催報告

オンデマンド配信中！　配信期間 ：10月17日（火）まで　右記の QR 画像からお申込み受付中

6月3日（土）、「悪夢が一番問題」「整形外科でも神経内科でもないしびれ」をテーマとして、洛和会丸太町病院　救急・総合診療科　部長　上田 剛士氏にご講演いただき、198名の医師が Web 受講されました。いずれもエビデンスに基づく講義で、外来診療そして在宅医療にも役立つ研修会でした。

講演資料のスライドの一部と受講者の声を紹介させていただきます。

洛和会丸太町病院
救急・総合診療科　部長 **上田 剛士** 氏

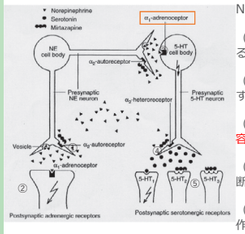
▶悪夢が一番問題◀

ゾルピデムによる睡眠時随伴症

- 睡眠関連摂食障害
- 夢遊病
- 睡眠関連の調理
- 睡眠関連の会話
- 睡眠関連の運転
- 強迫行為
- 自傷行為
- 暴力行為
- 複合性の行動

Indian J Psychol Med . 2021 Sep;43(5):373-381.

NaSSAはなぜ悪夢を来すか？



NaSSAの機序として、α１刺激がある。

（1）NA神経シナプス前α2-自己受容体を遮断することによりNA遊離を促進

（2）NA細胞体に存在するα2-自己受容体を遮断することによりNA神経を活性化

（3）NA遊離の促進により5-HT神経細胞体α1-受容体を介して5-HT神経を活性化

（4）5-HT神経シナプス前α2-ヘテロ受容体を遮断することにより5-HT遊離を促進

（5）後シナプス5-HT2及び5-HT 3受容体の遮断作用a

Pharmacol Biochem Behav . 2009 May;92(3):393-8.

▶整形外科でも神経内科でもないしびれ◀

パンコースト腫瘍

- 肺尖部の腫瘍であり、特徴的な臨床所見を呈した場合は、パンコースト症候群と呼ぶ。
- 症候
  - C8、T1、T2 神経幹の分布に伴う重度の肩/腕の痛み
    - 肩痛(～96%)
    - 神経根(特にC8,T1)への腫瘍進展(8-22%)
  - ホルネル症候群(同側の眼瞼下垂・縮瞳・無汗症)

PMID: 32310569

脊柱管狭窄症と心不全の関係

- 心不全があると腰部脊柱管狭窄症の坐骨神経痛が増強しやすく、就寝後に疼痛のために眠られない様子からVesper's curseと呼ばれる。

Am J Phys Med Rehabil. 1988 Aug;67(4):155-60.

- 心不全では脊椎周囲の静脈（Baston静脈叢）が怒張することが機序。

Am J Phys Med Rehabil. 2001 Feb;80(2):129-33.

●受講者の声●～受講後アンケートより抜粋～

- 眠剤を使用することは多く、ゾルピデムやベルソムラは多用しており、副作用について今後もっと注意をもって観察する必要ありと感じた。
- 痺れは頻度の高い症状で、不眠を訴える高齢者を診る事が多いため、役に立つ内容であった。
- 整形外科医が日常診療をする上で知っておくべき、気を付けるべき内容が盛り込まれていると考える。特に睡眠剤の使用に注意するべきと思った。
- パンコーストの講義、臨床にすぐに役立つ。
- 心不全で痛みが悪化するとは知らなかった。

【お知らせ】
京都府医師会の役員改選が令和5年6月18日に行われ、京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター担当役員も、一部変更となりました。引き続き宜しくお願い申し上げます。
副会長：谷口 洋子、理事：小柳津 治樹、市田 哲郎、角水 正道、武田 貞子※、米林 功二※、西村 幸秀　※が新任

特集

在宅療養あんしん病院登録システム

かかりつけ医機能をバックアップ！

今年度のサポートセンターニュースは、在宅療養患者だけでなくかかりつけ医も支援し、地域を面で支えることを目指す**「在宅療養あんしん病院登録システム」**を特集します。是非、ご覧ください。

在宅療養あんしん病院登録システムとは…

「あんしんして在宅療養を続けられるよう生活を支えたい」との強い思いから、在宅療養「あんしん病院」登録システムが生まれました。オール京都で「京都地域包括ケア推進機構」が立ち上げられ、その構成団体である医師会・病院団体・介護団体等でコンセプトや運用方法を何度も何度も話し合い、平成24年より運用が開始されています。

登録対象　京都府在住の高齢者（65歳以上）で
- **訪問診療を受けている方**
- **かかりつけ医に定期的に通院されている方**

令和5年3月末現在の登録状況

累計登録者数	17,059人
登録あんしん病院数（京都府下全163病院中）	134病院
登録かかりつけ医数	856件

ご利用の流れ

患者さんに同意を得た上で、「登録申請書」に記載し、京都地域包括ケア推進機構へ郵送します。

1 患者さんの登録

- ✓ 登録しておくことで、困ったときのあんしん病院を在宅チーム皆で共有できます。
- ✓ 登録情報は京都地域包括ケア推進機構を通じてあんしん病院にも届きます。
- ✓ ケアマネジャー、訪問看護師が申請することも可能です。その際はかかりつけ医の同意が必要となりますのでご協力ください。
- ✓ WEB でも登録できます。

詳細は次号をお楽しみに！

2 患者さんを紹介する時

患者さんの様子が「なんか変だ」「これから急変する前触れかも」と感じたときは、「あんしん病院」に連絡して下さい。その際「あんしん病院に登録している○○さんです」とお伝えすると流れがスムーズになります。

3 紹介後

登録内容には、かかりつけ医・ケアマネジャー・訪看等の情報が盛り込まれており、病診連携や（入院時は）退院支援にとても役に立ちます。

4 その他

あんしん病院登録システム利用をきっかけに病院地域連携室との連携がぐっと進み、その後の連携がさらにスムーズになります。

活用状況

◎「あんしん病院」の**63%**が、**登録患者の入院を優先的に受け入れる**等の調整を実施されています。
◎「あんしん病院」の**81%**が、電子カルテや専用 PC で**登録患者情報を管理**されています。
◎退院にあたって、**95%**の「あんしん病院」で、**病院から、かかりつけの在宅チームへの連絡**を実施されています。

登録申請書の入手方法・問い合わせ先

※あんしん病院への登録申請書が必要な時や、ご不明点は下記までご連絡ください。

在宅療養あんしん病院登録システムは、日常生活におけるご本人のあんしんにつながる制度です。みなさま、ご協力をお願いいたします。

京都地域包括ケア推進機構
事務局次長　山田 康之

京都地域包括ケア推進機構
〒604-8418 京都府京都市中京区西ノ京
東栂尾町6番地 京都府医師会館703
TEL：075-803-1037（在宅療養あんしん病院登録システム担当直通）
FAX：075-822-3574

かかりつけ医と「あんしん病院」

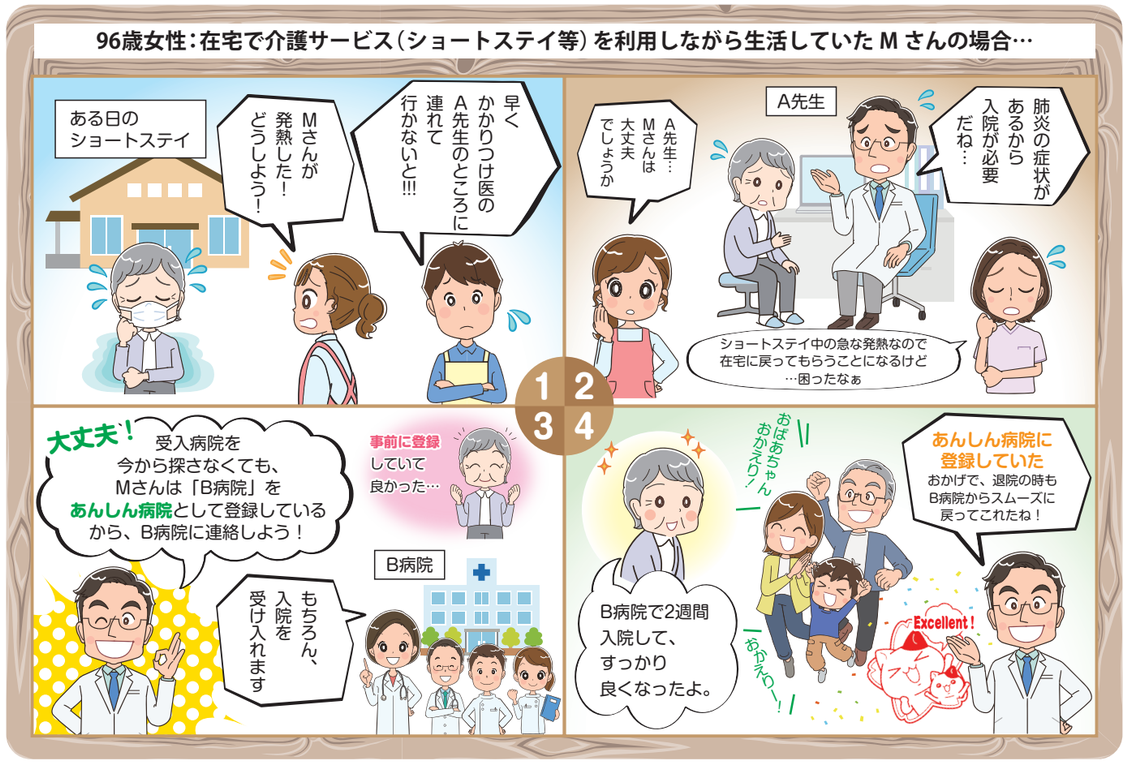
「あんしん病院」と聞いて、「うちは在宅診療をしていないから関係ない」とか「うちの地区は病診連携が緊密だから特に必要ないよ」と思われる方がいらっしゃるかもしれません。

でも、そうでもないんですよ。たとえば、診療時間中にかかりつけの通院患者さんから急変の連絡があったとき、予め「あんしん病院」を登録していたら慌てずスムーズに連携できます。また、訪問診療中の患者さんが「なんか変だ」「発熱の原因がわからない」「もしかしたら急に悪化する前触れかも」と案じながらも、病態が絞りきれず救急依頼を躊躇したり、病院への情報提供に自信が持てない時でも、「あんしん病院」なら何とかしてもらえそうです。そう、在宅療養支援診療所の同意書で記載する「緊急入院受け入れ病院」はきっと「あんしん病院」です。また、実際には個々の患者さんで「何かあったら○○病院にお願いしよう」というイメージを持たれているのではないでしょうか。だったら在宅チームの中で心に決めるだけでなく、「あんしん病院」登録により病院側にも基本情報を予め提供した方がいいですよね。

これからはかかりつけ医にとって、地域医療構想の荒波の中で、今までとは違った地域医療体制において病診連携をすることになるかもしれません。そんな中、一人一人の患者さんについて、身近で頼りになる「あんしん病院」を登録しておくことは、かかりつけ医機能の大きな力になり得ます。また病院にとってもその地区全体から見ても、連携の良い強固な地域医療が育つと思いませんか。そう思って、本年の「サポートセンターニュース」では「あんしん病院」をシリーズ化して取り上げますので、ご参考にしていただければ幸いです。

京都府医師会　在宅医療・地域包括ケア対策担当理事　角水 正道

かかりつけ医が「あんしん病院」を活用された事例の紹介



今回のようにショートステイ利用中に発熱すると「計画外の急な退所」つまり「在宅に戻る」ことになります。このような場合は、受け入れるご家族側の体制が整ってないため、ご本人はもとよりご家族の心身の負担は大きくなります。事前に「あんしん病院」を登録されていたことで、ショートステイ退所後に在宅に戻るのではなく、「あんしん病院」に入院し、治療を受け在宅に戻ることができました。